

平成25年度事業計画

丹後あじわいの郷は、地域の豊かな自然環境に恵まれ、広がる国営開発農地、ロマン溢れる歴史と景観を背景に、地域農業の振興、都市と農村の交流を進めるとともに、地域活性化を目標とした事業展開に努めます。

丹後あじわいの郷協力会の活動等により近年入園者が10万人超で推移しており、定着してきている「月例祭」をさらに充実し、新たな取組や交流促進を図りながら入園者の増加をめざします。

また、地域の行政機関、農林・商工・観光等の団体との連携を強化しながら、京都府のみやこづくり構想「丹後・食の王国構想」の拠点として、地域の資源をいかした食の魅力を発信するとともに、来園される方々や地域の方々に親しまれる公園づくりをめざします。

なお、平成25年度からは一般財団法人として新たなスタートをきることにしており、より一層の経営健全化と情報の公開に努めることとします。

重点とする取組事項は、

- 1 「丹後・食の王国」構想と連動する「丹後の食」の提供、情報発信等
- 2 地域や農業者等と連携した農林漁業体験や公園の資源を活用した植物観察、環境学習等の企画実施
- 3 地元市町や学校、関係団体と連携し地域の幅広い世代に利活用される公園づくりと広報・PRの強化

平成25年度入園者目標 12万人

〈実施事業〉

1 公園の管理運営

- (1) 京都府及び京丹後市から借り受けた「丹後あじわいの郷」用地及び施設の管理
- (2) 手作り食品工房の運営
- (3) 日常業務の管理運営（（株）ファームに委託）
 - 入園料の徴収及び管理
 - 公園施設の維持管理（清掃、施設の保守・補修、牧舎の動物管理他）
 - 公園内及び公園に隣接する園地などの維持管理
 - 来園者の誘導、案内、安全対策等
 - PR事業、イベントの実施等の誘客業務
 - 道の駅の管理
- (4) 体験宿泊施設の営業並びに維持管理（（株）ファームに委託）

2 魅力ある公園づくりの企画と整備（（株）ファームに委託等）

- (1) 四季折々の花の咲くあじわいの郷づくりと管理
- (2) 公園内の森林の環境づくりと散策道の維持管理
- (3) 地域の豊富な食の資源を生かした新しい商品開発・提供
- (4) 排水、除雪対策、木製遊具の点検整備

3 自然環境学習、農林漁業体験の企画と実施（（株）ファームに委託）

- (1) イチゴ、ブルーベリー、さつまいもの収穫体験
- (2) 赤米づくり、炭焼き学習等体験等教育機関と連携したプログラムの充実
- (3) 農業者等と連携した栽培・加工品づくり体験

4 ワインオーナー制度の見直し・検討

5 広域連携事業の実施（観光団体等との連携）

- 「海の京都事業」や観光協会等との連携
- 道の駅間の交流連携
- 丹後あじわいの郷協力会・月例祭等の共催
- 地元商工観光業者との連携強化

6 京都「丹後・食の王国構想」の推進

- 「丹後・食の王国」マルシェ等の開催
- 地元の高校や大学等と連携した「学生レストラン」の開催
- 商談会や各種イベントにおける「丹後の食」のPR
- 食育関係団体等と連携したイベント等の開催

7 地元産物の販売促進と活用

- 園内施設への地元農産物供給と地元産物の販売促進
- 園内施設での地元産メニュー、猪鹿肉、京丹後茶の販売・情報発信
- 愛菜館の有効活用による地元農産物の販売促進

8 広報宣伝（（株）ファームに委託）

- (1) 誘客のための広報宣伝活動の強化
 - あじわいレターによる広報、ホームページの充実
- (2) 京都府、地元市町広報誌等による情報発信
 - 府民だより、地域ミニコミ誌等
- (3) 報道機関等への積極的な情報提供と協力
 - 地元FMたんご局、TV、雑誌等
- (4) 道の駅の情報ツールによる広報

9 その他

- 京都府の「丹後農業実践型学舎」における人材育成の場としての活用と連携